

まちづくりの目標 2

健康で、いきいきと暮らし、支えあうまちづくり（健康・福祉）

次に、まちづくりの目標 2「健康で、いきいきと暮らし、支えあうまちづくり」について申し上げます。

まず、**健康づくりと医療体制の充実**につきましては、がん検診の無料化を継続し、効果的な受診啓発に取り組むことにより、検診及び精密検査の受診率向上に努めます。

医師確保策といたしまして、引き続き新居浜市医師確保奨学金貸付制度を実施するとともに、新たに愛媛大学医学部との連携により、本年4月から、十全総合病院に、「（仮称）難病・高齢医療学講座」を開設する地域医療対策強化事業に取り組んでまいります。

さらに、歯科衛生士修学支援制度により、歯科衛生士不足の解消を図ってまいります。

休日夜間急患センターにつきましては、一次救急の要として市民の安心安全の確保のため、令和5年度中の新施設開設に向けて、実施設計を進めてまいります。

障がい者福祉の充実につきましては、児童発達支援センター設置に向けた取組をはじめとする障がい児通所支援の充実など、障がい児支援体制の整備拡充を進めてまいります。

高齢者福祉の充実につきましては、「地域包括ケアシステム」の構築に取り組み、在宅支援体制の充実を図るとともに、見守りの必要があるひとり暮らし高齢者に対して、見守り推進員活動や緊急通報装置設置を行ってまいります。

令和5年には「ねんりんピック愛媛のえひめ2023」の開催が予定されております。本市におきましてもサッカー、軟式野球、バウンドテニスの3種目が予定されており、本年は、令和5年に向けたプレ大会を開催いたします。

国民健康保険事業につきましては、将来にわたって持続的・安定的に財政運営を続けていくため、適正な保険料率への見直しや、保険料の収納率向上対策を図るとともに、医療費の適正化についても積極的に取り組んでまいります。